

セット動噴 HG-JTPPS5080

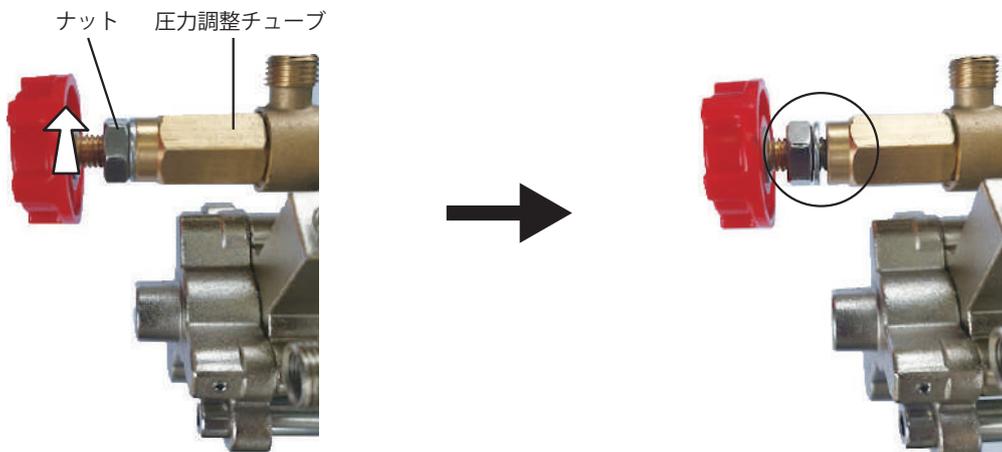
重要

調圧ダイヤルの回し方に変更がございます。

P.22 噴霧作業

噴霧作業をする時に調圧ダイヤルを回すには、調圧ダイヤル裏のナットを緩める必要があります。
2つのモンキーレンチをご用意ください。

- 1 エンジンが停止している状態で、モンキーレンチで圧力調整チューブを固定し、もう一つのモンキーレンチでナットを反時計回りに回して、ナットを緩めます。圧力調整チューブとナットの間には2～3 mm程度、隙間ができればOKです。



- 2 エンジンを始動します。(取扱説明書 P.18 参照)
- 3 アクセルレバーをH側にし、エンジンを高速運転します。
- 4 調圧ダイヤルを回します。
時計回りに回すと「HIGH PRESSURE (高圧)」、反時計回りに回すと「LOW PRESSURE (低圧)」になります。



- 5 圧力計を見ながら、ご希望の圧力になったら、手順1で緩めたナットを締めます。
- 6 グリップを開くと薬剤が噴霧されます。

